

## チャチャチャのリズムで遊ぼう

～くりかえしや変化をつかって、まとまりのあるリズムをつくろう～

この授業では、スクラッチでリズムをつくる中で、リズムや反復、変化を聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、まとまりを意識したリズムをつくって表現する力を育みます。正しいリズムが打てない児童もプログラミングを用いることで容易にリズムづくりを行うことができ、プログラミングのよさを実感できます。

### 導入

#### ◆ 手拍子でリズムを打つ

- ・ 拍の流れを感じながら、教師の打つリズムを模倣して手拍子を打つ。
- ・ 本時の課題が反復や変化をつかって、まとまりのある音楽をつくることであることを確認する。

### 展開1

#### ◆ リズムづくりのプログラミングに取り組む

- ・ 反復と変化の意味について確かめる。
- ・ スクラッチでブロックを入れ替えながら、リズムづくりに取り組む。
- ・ 反復や変化をどこに使うか考えながら、リズムづくりを行い、自分のイメージしたリズムができるまで、試行錯誤する。

### 展開2

#### ◆ つくったリズムをグループや学級全体で交流する

- ・ つくったリズムをグループで交流し、まとまりのある音楽について考える。
- ・ 学級全体で友達のリズムを聞いて、そのリズムから受けた印象やよさを交流する。

### まとめ

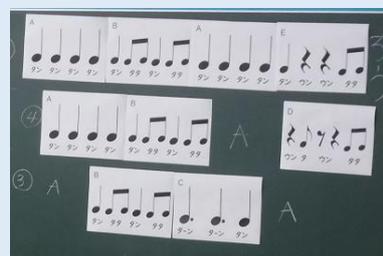
#### ◆ 本時の振り返りをする

- ・ リズムをつくる時に気を付けたことを振り返る。
- ・ 次時の学習は、つくったリズムを重ねて、リズムの面白さを楽しむ内容であることを伝える。

### 授業の様子・留意点



- ・ リズムのブロックの中から、自分のイメージに合ったものを選び、まとまりを意識しながらリズムづくりをする。



やすいようにリズムのまとまりのブロックを用意する。また、どんなリズムをつくったのか交流しやすいようにカードを提示する。